

# 手術室における災害対策 ～多方面・多角的アプローチによる考察～

日時：2024年11月16日(土)13:00～17:00(12:50～入室開始)

場所：Zoom Webinar

日本は地震大国であり、これまでも多くの災害に見舞われてきました。医療施設はいつ襲ってくるかわからない災害に対して備えを行い、災害時も医療機能を維持しなければなりません。しかし、災害対策の内容は施設により大きく異なる部分があります。

この度、災害対策に携わっている先生方をお招きし、手術室を含む施設全体の災害対策の情報を得られる機会を企画しました。この機会に、皆さまのご施設でも災害対策を再考してみませんか。

## プログラム (プログラムの順番、演題名、講師名は一部変更になる場合があります)

- 12:50～ 入室開始
- 13:00～14:00 基調講演『地震による病院機能の低下と適応に関する工学的評価の試み』  
講師：京都大学 防災研究所 耐震機構研究分野 准教授  
倉田 真宏 先生
- 14:00～14:40 特別公演①『振動台実験における開心術を含む医療継続の検討について』  
講師：京都大学医学部附属病院  
医療器材部 臨床工学技士長 相田 伸二 先生
- 14:40～14:50 休憩
- 14:50～15:20 特別公演②『震災時の臨床工学技士会としての活動』  
講師：姫路赤十字病院  
臨床工学技術課 臨床工学技士長 三井 友成 先生
- 15:20～17:00 ワークショップ『震災の経験とその後の対策について』  
『臨床工学技士による災害対策の再考 ～東日本大震災の経験から～』  
講師：岩手県立中央病院  
臨床工学技術科 臨床工学技師長 菊池 雄一 先生  
『東日本大震災 急性期における救命救急センター看護師の活動報告』  
講師：岩手県立中央病院  
看護部 クリティカルケア認定看護師 石川 拓弥 先生  
『災害対策を見つめ直す ～令和6年能登半島地震を経験して～』  
講師：公立能登総合病院  
診療技術部 主任臨床工学技士 黒崎 隆史 先生  
『災害活動で見た今後の防災 ～令和6年能登半島地震～』  
講師：公立能登総合病院  
看護部 手術室主任看護師 内山 広志 先生

## 日時・場所・参加費・申込み

日時：2024年11月16日(土)13:00～

場所：Web オンライン (ZOOM Webinar) [定員500名]

参加費：兵庫県臨床工学技士会 正会員・学生：500円 一般：1000円

申込み：当会WEBサイト (<http://hce.umin.jp/>)

もしくはQRコードよりお申し込み下さい

その他：手術関連専門臨床工学技士の認定・更新申請 8単位

認定医療機器管理関連臨床工学技士の認定・更新申請 8単位

## お問い合わせ

問合せ先：施設名 神戸大学医学部附属病院国際がん医療研究センター

部署 医療技術室

担当 市之瀬 透

Email：ichinose@med.kobe-u.ac.jp

Tel：078-302-7111(内線：5801)

QRコード

